

市高ニユース!!

全国高校総体ベスト8/全国高校サッカー選手権大会ベスト8

夏のインターハイで27年ぶりのベスト8、冬の全国高校サッカー選手権大会では初のベスト8という結果を残すことができました。どの試合も強豪校との対戦で、厳しい試合展開になりましたが、試合に出ている選手、ベンチ、応援している仲間、チーム全員が全力で戦いま



した。
インターハイ、全国高校サッカー選手権大会の両大会でベスト8という結果は初の快挙ではありますが、ベスト4の壁の高さを痛感した1年となったので、この結果に慢心せず、もう1段上の結果を目指して練習に取り組んでいきたいと思います。

サッカー部

全国高校弓道選抜大会個人第7位/全国高校弓道大会ベスト16



全国入賞を逃したインターハイでの悔しさを選抜大会にぶつけ、入賞を果たしました。応援してくださった方々への感謝を胸に、次は団体戦で全国入賞を目指します。現在練習環境は非常にいいですが、今やれることに集中し、花を咲かせるために下へ下へと根を伸ばしていきます。



弓道部

他の体育部の主な活躍

水泳部

全国高校総体 400mリレー・800mリレー・100m自由形出場
四国高校総体 男子総合 第3位

卓球部

四国高校総体女子学校対抗 第3位
全国高校選抜卓球大会 男子シングルス出場



テニス部

四国高校総体 男子団体 第3位・女子団体 第3位
全国高校総体 男子ダブルス 2回戦進出

陸上競技部

四国高校新人大会 女子 400m 第1位
四国高校新人大会 女子 三段跳 第1位



バスケットボール部

県高校総体 男子 準優勝
県高校選手権大会 準優勝



ハンドボール部

男子全国高校総体
全国選抜大会出場
女子県新人大会
県選手権大会 第3位



ボート部

全国高校総体 準々決勝進出
・男子ダブルスカル
・男子舵手付きクォドルプル
・女子舵手付きクォドルプル
全国選抜大会四国予選会
男子舵手付きクォドルプル 第3位



脚本賞入賞(1位) 四国大会最優秀 全国大会へ

一昨年度の徳島県大会で最優秀賞、四国大会で優良賞を受賞しました『ユメちゃんはいつも不機嫌』が、日本演劇教育連盟・晩成書房主催「2019年こどもが上演する劇脚本募集」に入選(1位)いたしました。このコンクールは高校生対象のものではないにも関わらず、プロの作家を抑えての入賞となりました。



また、昨年11月の徳島県大会で最優秀賞(4年連続)・創作脚本賞・舞台美術賞の3冠受賞しました『水深ゼロメートルから』は、12月の四国大会で文部科学大臣賞(最優秀賞)と創作脚本賞を受賞、四国ブロック代表として、今年8月に行われる第44回全国高等学校総合文化祭演劇部門に出場することになりました。

今後も質の高い上演を目指し、徳島市立高等学校の名を全国に広めていきたいと思います。

演劇部

第14回 短歌甲子園 2019 第3位

文芸部の3名(岡本舞・木下美優・齋藤瑛美里)で短歌甲子園に出場しました。短歌甲子園とは石川啄木の生誕地である盛岡市で毎年開催されている全国大会です。どのチームも各県の予選を通過してきただけあって、すばらしい対戦相手ばかりで、学ぶことがたくさんありました。短歌にさらに興味を持つことができ、もっと勉強して上のレベルに挑戦したいと思うようになりました。



文芸部

第32回全国高校将棋竜王戦個人戦ベスト8



宮本昇弥君が全国高等学校将棋竜王戦に徳島県代表として出場しました。昨年度のベスト16を上回るベスト8の成績を収めることができました。部員全体のレベルも上がり、全国高校総合文化祭や全国新人大会にも女子団体戦や男女個人戦で出場しています。さらなる棋力向上を目指して部員一同日々練習に励んでいます。

将棋部

他の文化部の主な活躍

オーケストラ部

徳島県学校合奏コンクール 銀賞

合唱部

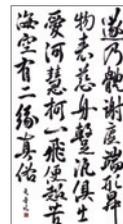
NHK全国学校音楽コンクール県大会 銀賞

茶道部

近畿高文祭京都大会 奨励賞

写真部

徳島県放美展 入選



放送部

全国高文祭2部門文化連盟賞
NHK杯全国高校放送コンテスト出場

書道部

近畿高文祭京都大会 奨励賞
国際高校生選抜書展 入選

美術部

徳島県高文化祭 優秀賞(2名)
近畿高文祭京都大会 奨励賞

市高生はあらゆる分野で活躍しています!

ボクシング

全国高校ボクシング選手権大会出場

ヨット

全国高校ヨット選手権大会
四国水域予選会レーザーラジアル級 第2位

「科学の甲子園」徳島県大会 総合優勝

吟詠剣詩舞

全国名流吟詠剣詩舞大会
日本コロンビア剣詩舞コンクール全国決選大会 優勝



◆**国公立大学** ※「難関」の（ ）内は普通科からの合格者数

難 関/北海道大1, 東京大8, 東京工業大1, 東京外国語大1, 名古屋大5 (1), 京都大8, 大阪大6 (1), 神戸大17 (8), 九州大1
 国公立大医学部医学科43 (2)
 [徳島大30 (1), 旭川医科大1, 名古屋大1, 大阪大1, 神戸大2, 岡山山1, 香川大2, 高知大3, 九州大1, 大阪市立大1 (1)]
 地 元/徳島大137, 鳴門教育大9, 香川大13, 愛媛大14, 高知大13

◆**私立大学** ※「関東」「関西」の（ ）内は普通科からの合格者数

関 東/慶應義塾大12 (2), 中央大11 (4), 東京理科大11 (1), 明治大10 (7), 立教大6, 早稲田大17 (3), 自治医科大5 (1)
 関 西/同志社大13 (6), 立命館大36 (28), 関西大20 (18), 関西学院大26 (25),
 地 元/四国大109, 徳島文理大100

◆**大学校・各種専門学校**

大学校/防衛医科大学校6 (1次合格), 防衛大学校1, 水産大学校1
 専門学校/徳島県立総合看護学校16, 鳴門病院附属看護学校13, 徳島医療福祉専門学校22

【過去3カ年の現役・既卒の合格者数】

就 職

R1 年度卒業生

◆**民間**

県 内/ハマヤ(株), (株)ニチイ学館

◆**公務員**

徳島地方法務局, 徳島県警, 徳島市役所, 自衛官候補生(海上)

※進学・就職ともにおもな進路先を掲載した

自習室について



徳島市立高校には自習室があり、早朝、昼休み、放課後はもちろん、休日も利用可能となっています。集中して学習に取り組むことができる環境が整っており、多くの生徒が利用することで互いに刺激し合い、進路実現を目指しています。

未来共創室は、高校生の「思考力と対話力」を育成するために、地域・国際・大学との連携をもとに幅広い教育を展開しています。今まで学んできた「知識」をどう活用するかは、実際に異なる社会や文化にふれあい、さらには自らが住む地域社会を理解し、そこでの課題を発見する力を身につけることをめきにしては考えられません。

このため「市高レインボウプラン (IRP)」をはじめ、さらに「次世代プロデュース事業」で、地元徳島を理解することを通じて、地域社会と世界をつなぐことのできる思考力を獲得し、対話をもとに大学や社会で活躍できる人材を育成していきます。

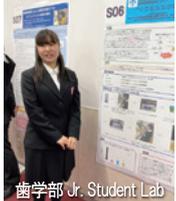




異文化キャラバン



IRP ポスターセッション



歯学部 Jr. Student Lab



多言語ラボ (中国語)



甲南大学 SDGs



サギノ一語学文化交流研修



徳大留学生交流会



台湾花蓮高級中学交流会

卒業生に春 卒業生からのメッセージ

京都大学 工学部 Kさん

私の高校生活は毎日が忙しくも充実したものでした。夏や冬には部活の大会に向けて仲間と準備に励み、秋には市高祭をクラスの仲間と全力で楽しみました。また、物理チャレンジや科学の甲子園、ELCAS などにも参加し、学ぶことの面白さを知ると同時に、市高、徳島の枠を超えた友にも出会えました。このような様々な経験をできたのは、市高の先生や先輩方がもつ情報、学校や友人からのサポートがあったからです。

高校での3年間というのは、一見短そうではあるけれどこの3年間で卒業後の生活が大きく変わるといえます。市高にはそれぞれの分野に励む仲間がたくさんいます。相談のしてくれる先生や先輩、十分な設備も整っています。目標を作る場所、叶える場所として、市高は最高の環境でしょう。高校生活を平凡なもので終わらせたくないみなさん、この市高で刺激的な毎日を過ごしてみませんか？

大阪大学 理学部 Tさん

文武両道を謳う市高での生活はかけがえのないものです。3年間、部活動を兼部し、サギノ一語学研修や台湾姉妹校交流、科学の甲子園、ボランティアなど様々な活動をしてきましたが、これだけ充実した日々を送れたのは市高だったからだと思います。

市高には全国で活躍する人のみならず、面白い趣味や考え方をを持った人がたくさんいて、刺激いっぱい毎日です。市高の先生は、生徒自身がやりたいことを最優先してくださいます。市高の校舎は新しく、生徒が自由に利用できる環境になっています。様々なことに挑戦するには最適な環境です。また、校外活動の充実も素晴らしい、皆さんが学校を超えて活躍する機会のサポートまでしてくださいます。勉強の面においても、ここまで手厚く個人にあった指導をしてくださるのは市高だけだと思います。進路指導室は県内屈指の充実度で、何度もお世話になりました。何にでも挑戦できるこの市高にあなたの青春を懸けてみませんか？

徳島市立高等学校

〒770-0872 徳島市北沖洲1丁目15-60
 TEL : 088-664-0111 FAX : 088-664-5144
 URL <http://www.tokushima-m-hs.ed.jp/>
 E-mail info@tokushima-m-hs.ed.jp



市高 HP QR コード